

適切な完成検査を確保するためのタスクフォース 中間とりまとめ (概要)

自動車型式指定制度の「完成検査」の意義

- 完成検査は、新たに運行を開始する**全ての自動車**が**安全・環境基準に適合することを確認する国の新規検査に代替**するものとして自動車メーカー等自らが実施する必要がある。
- 完成検査の実施により、保安基準に適合しない車両が検出されていることや、その検出をきっかけとしてリコールに至ることもあり既販車の安全性確保にも重要な役割を果たしていることから、その実施は必要不可欠である。

適切な完成検査を確保するために講ずべき措置(提言)

- 完成検査の確実な実施のため：**①完成検査の実施に関するルールの規範性向上**
②経営層等による取組の実施
③技術進展等に対応した完成検査の改善・合理化の促進
- 効果的なチェックのため：**④チェック手法の強化**
⑤経営層等による取組状況に対する確認強化
- 不正の防止のため：**⑥不正やそのおそれがある場合の機動的な是正措置の拡充**
⑦自動車メーカーに対する抑止力の強化

問題点・課題

○自動車メーカーが、自ら定めたルールを守ることができていない。
(適切な教育訓練を経て指名した者以外の者が完成検査を実施等)

○ルールを守ることができていない現場の実態を経営層等が把握できていない。

○ルール遵守を前提としても、技術進展等に対応した完成検査の方法の導入を促進する必要はないか。

○国は、長年の間、自動車メーカーにおいて行われていた不正の把握ができていない。

○不適切な完成検査等が発覚した場合には、該当車両の市場供給に対して機動的な措置が必要ではないか。

○不適切な完成検査に対する抑止力が不十分。

対策の概要

完成検査の確実な実施のための見直し

① 完成検査の実施に関するルールの規範性向上【国・メーカー】：

- ・国は、これまで通達や監査での指導によって補完していた「完成検査の方法」及び「教育訓練等の人の要件」に関するルールの枠組みを法令化し、規範としての位置づけを明確化。完成検査の実施の具体的なルールは、各メーカーで異なる品質管理の実態に合わせられるよう、各メーカー自らが定める
- ・国は、メーカーが自ら定めた具体的なルールに基づき完成検査や教育訓練等を実施すべきこと、その結果を記録・保存すべきことを法令化し、完成検査の実施についてメーカーが負うべき責任を明確化
- ・メーカーは、自らが定めた具体的なルールに基づき、完成検査を確実に実施

② 経営層等による取組の実施【メーカー】：

- ・完成検査業務の適切な実施の徹底を図るための管理体制の点検、その機能状況の把握をはじめ、自動車関連法規等の遵守及びコンプライアンスの徹底を含む内部統制の構築を行う

③ 技術進展等に対応した完成検査の改善・合理化の促進【メーカー・国】：

- ・メーカーは、検査の自動化や工程内検査の活用を含め、自動車技術の進展や品質管理の実態に対応した適切な完成検査の方法を採用
- ・国は、新たな検査方法を事前チェックを経て認めることを明確化し、検査方法の合理化等を促進

効果的なチェックのための見直し

④ チェック手法の強化【国】：

- ・無通告監査の活用
- ・通報窓口の開設・改善

⑤ 経営層等による取組状況に対する確認強化【国】：

- ・完成検査業務の適切な実施の徹底を図るための管理体制の点検、その機能状況の把握をはじめ、自動車関連法規等の遵守及びコンプライアンスの徹底を含む内部統制の構築状況について経営層や管理者層より聴取

不正の防止のための見直し

⑥ 不正やそのおそれがある場合の機動的な是正措置の拡充【国】：

- ・型式指定の効力停止要件の拡大
- ・勧告制度の創設（業務の是正、完成検査の一時停止等）

⑦ 自動車メーカーに対する抑止力の強化【国】：

- ・罰則対象の拡大
- ・重点的な監視